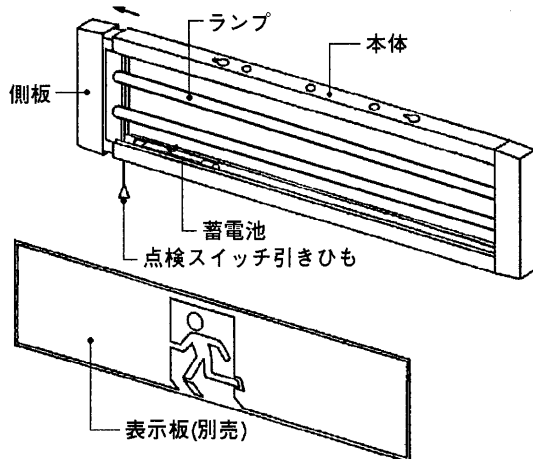


このたびは東芝避難口誘導灯・東芝室内通路誘導灯をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの誘導灯を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

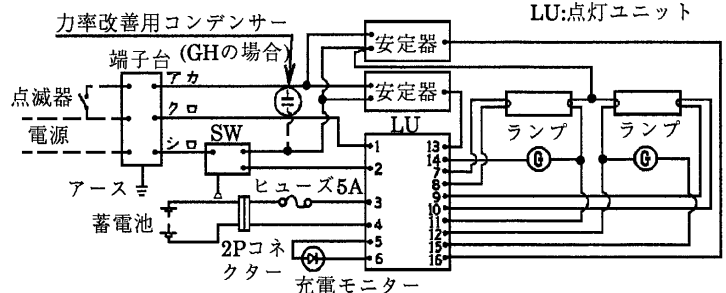
充電モニター 付
(充電表示灯)

対象器種	FBK-4207・FBK-4208	公共施設	SH1-FSF10-402, SH1-FBF10-402 SH1-FSF11-402, SH1-FPF11-402 SH1-FPF10-402, ST1-FPF12-402 ST1-FPF13-402
	FBK-4217(N)・FBK-4218(N)・FBK-4217(V)・FBK-4218(V)		
適合ランプ	東芝蛍光ランプ<ネオライン>40ワット(FL40S-W)		
適合スタータ	FG-4P		
蓄電池	2-3NR-CH-LE		

■各部のなまえ



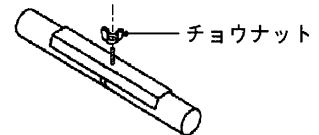
器具の回路図



SW:点検スイッチ
LU:点灯ユニット

蓄電池の交換方法

チョウナットをはずすと蓄電池がはずれます。



この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■施工上のご注意

- ① 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別があります。地域の周波数にあった器具をご使用ください。まちがえてご使用になりますとランプの寿命が短くなったり、過熱して焼損などのものになります。
- ② 湯気の直接当たる場所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
- ③ 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。
- ④ この器具の電源は昼夜連続給電してください。
- ⑤ 点検スイッチの引きひもを引きますと、非常電源に切り替わり、非常点灯を確認できます。
- ⑥ この器具は、屋内専用で5℃～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。取り付けの際は、ご注意ください。
- ⑦ この器具の定格電圧を確認し、電源電圧がこれに近く、変動の少ないことを確かめてください。
- ⑧ この器具は天井などの丈夫な所に取り付けてください。薄い天井板などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、引き紐を強くひっぱったときや振動などで器具が落下するものになります。
- ⑨ 器具は慎重に調整されています。取り付けの際、衝撃を与えたり、内部の改造をしたり、ランプ及び蓄電池以外の部品の交換は、絶対におやめください。
- ⑩ この器具は蓄電池を内蔵しています。電源を通電しないまま、蓄電池のコネクターをつないで放置すると過放電状態になりますので、おやめください。
- ⑪ この器具を試験する場合、内蔵蓄電池が放電している場合があるため、あらかじめ、24時間以上充電してください。
- ⑫ 工事が終了してから、使用開始されるまで時間がある場合は、消灯するまで蓄電池を放電させてください。その後、蓄電池のコネクターをはずし、保存してください。

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

東芝誘導灯点検カード

点検責任者

設置 年 月 日 設置場所

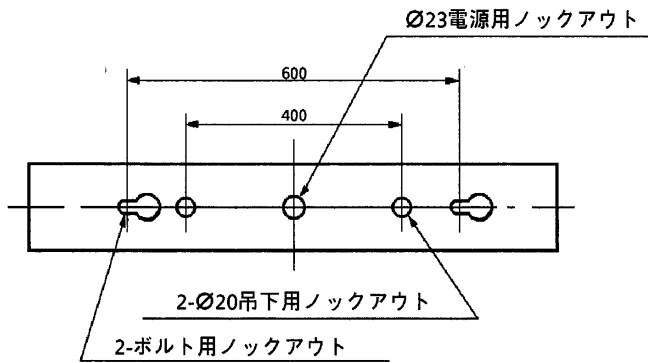
点検年月日	点検箇所(チェック)	点検者	点検年月日	点検箇所(チェック)	点検者
・	外観 切替 性能		・	外観 切替 性能	
・	外観 切替 性能		・	外観 切替 性能	
・	外観 切替 性能		・	外観 切替 性能	
・	外観 切替 性能		・	外観 切替 性能	
・	外観 切替 性能		・	外観 切替 性能	

充電モニター の保守・点検方法

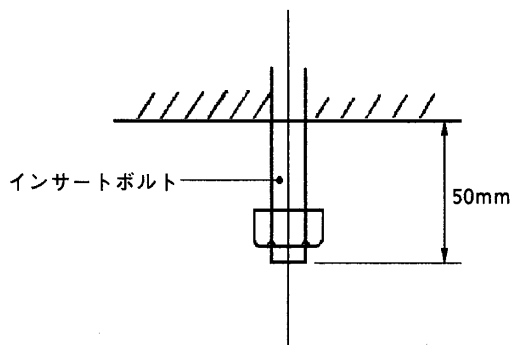
- ① 充電モニターが点灯しているかどうか確認してください。
- ② 充電モニターが消灯している時は蓄電池が充電されていません。蓄電池のコネクターははずれ、平常電源の開放がないか確認してください。
- ③ 充電モニターが点灯しない原因がわからない時には、お買い求め先、または最寄りの東芝お客様ご相談センターにご連絡ください。

■ 器具の取り付けかた

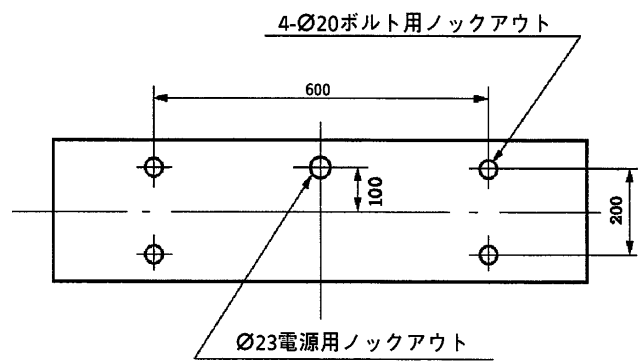
1 器具の取り付け寸法



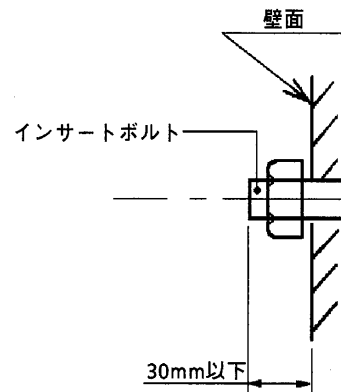
天井直付取付の場合



天井直付インサートボルト長さ



壁面取付の場合



壁面直付インサートボルト長さ

※インサートボルトの長さにご注意ください。

2 器具の本体の取り付け

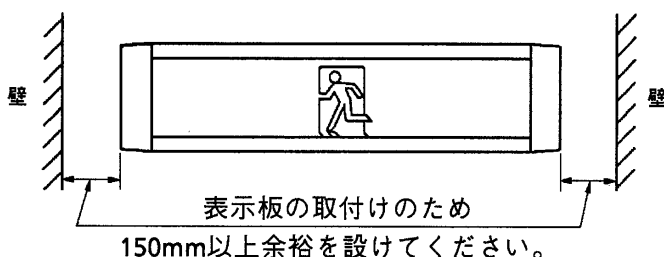
- ① 天井直付・壁面取付の場合
インサートボルトの長さに注意し、本体をボルトで取り付けてください。
- 吊下取付の場合
表1の適合吊装置(別売)をお買い求めいただき取り付けてください。

表 1

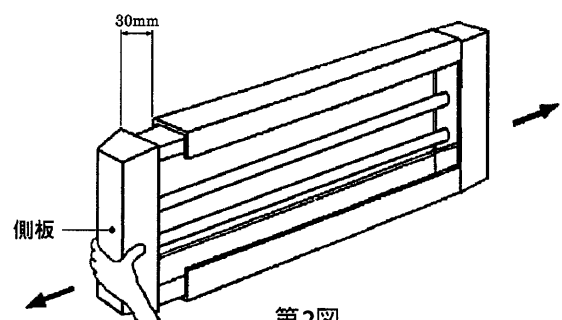
対象器種	適合吊装置
FBK-4207・4208	PW-115, PW-315, PW-515, PW-815
FBK-4217(N)・4218(N)	PW-115(N), PW-315(N), PW-515(N)
FBK-4217(V)・4218(V)	PW-115(V), PW-315(V), PW-515(V)

器具の取り付けは、壁面より150mm以上余裕を設けてください。(第1図)

- ② 電源線、アース線を確実に差し込んでください。(配線方法を参照)
- ③ 側板を矢印の方向にスライドさせてください。(側板は本体から取りはずすことができません。 第2図)

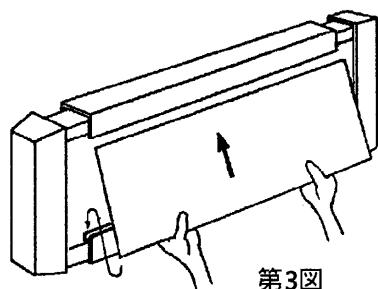


第1図

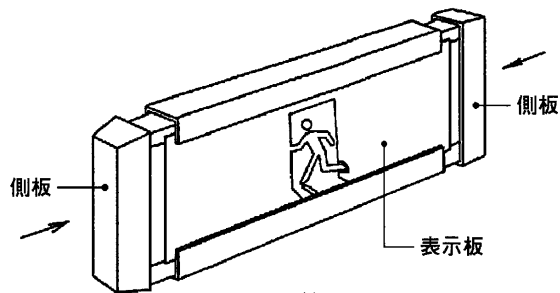


第2図

- ④ ランプを確実に取り付けてください。
- ⑤ 蓄電池のコネクターを確実に差し込んでください。
- ⑥ 表示板を本体の溝に差し込んでください。(第3図)
- ⑦ 側板を矢印の方向にスライドさせ本体に取り付けてください。(第4図)



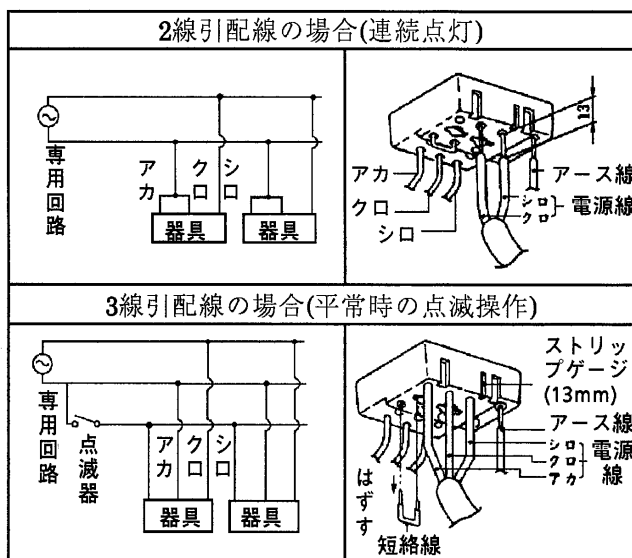
第3図



第4図

■配線方法

- 電源は必ず单相2線から配線してください。单相3線・3相3線からの配線は部品を焼損することがあります。
- 電源回路は必ず分電盤からの専用回路とし、分電盤と器具の間には点滅器を設けないでください。
- 配線方法は、原則として2線引配線です。3線引配線を行う場合には、所轄の消防署の了解を得てください。



■仕様

形名		FBK-4207-100, FBK-4208-100 FBK-4217-100, FBK-4218-100	FBK-4207-100H, FBK-4208-100H
平常時	電源	交流50Hz または 60Hz 100V	
	入力電流	1.73A	1.07A
	消費電力	98W	98W
	光源	FL40S・W×2	
非常時	電源	密閉形 Ni-Cd 蓄電池 2-3NR-CH-LE 7.2V 2300mAh	
	光源	FL40S・W×2	
形名		FBK-4207-100, FBK-4207-100H FBK-4217-100	FBK-4208-100, FBK-4208-100H FBK-4218-100
※ 重量		10.5Kg	8.5Kg

※記載重量は誘導灯用表示板(別売)を含めた器具重量です。

■保守と点検のお願い

- ① 三ヶ月に一回、定期的に非常点灯を行い点検カードにその結果を記入してください。
(下の点検カードを切り取って使用してください。)
- ② 定期点検の際の性能確認で点灯持続時間が**20分以下**の場合には、内蔵の蓄電池を交換してください。交換蓄電池は、**2-3NR-CH-LE**です。
指定以外の蓄電池の使用及び、加工などは絶対におやめください。
また、交換の際は必ず、コネクタをはずして交換してください。リード線を切断したりすると蓄電池を損傷させることがあります。
また、器具の交換等で器具を処分する際には蓄電池は器具より取り外してください。使用済の蓄電池は捨てないで、お買い求め先またはお近くの東芝お客様ご相談センターにお渡しください。
- ③ ランプの端部が黒ずんだり、暗くなった時は、床面の必要な明るさが確保できないことがありますので、早めに交換してください。
- ④ ランプ交換の際には、東芝蛍光ランプ<ネオライン>**FL40S-W**とご指定ください。
- ⑤ ランプ、スタータ及び蓄電池以外の部品の交換は絶対におやめください。
- ⑥ 点灯装置の改造、部品の追加は絶対におやめください。なお、この器具に使用の点灯ユニットは直列逐次起動式になっていますので、ランプは必ず全数取り付けてください。
- ⑦ 蓄電池のヒューズ交換の際には、定格**5A**を使用してください。
- ⑧ 長時間使用しないときは、消灯するまで蓄電池を放電させてください。
その後、蓄電池のコネクタをはずし、保存してください。
- ⑨ 点灯装置の動作不良が生じた場合は、新しい器具と交換してください。

■お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れは、必ず蓄電池のコネクタをはずし、平常電源を切ってから行なってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布をせっけん水に浸し、よくしぼってからふきとってください。
- ③ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ④ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- ⑤ ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、蓄電池についているコネクタを取りはずしてから平常電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03)5463-8768

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(001E265)D

点検のポイント

- ① 外観チェック
(1)充電モニターが点灯していますか。
(2)光源、表示板などは汚れていませんか。
- ② 切替動作チェック
点検スイッチを引いてください。
非常点灯に切り替わりますか。
- ③ 性能チェック
点灯持続時間
非常点灯切替後20分間点灯が持続しますか。

注意事項

- ① 電源は昼夜連続給電願います。
- ② 3ヶ月に1度は定期的に点検し、点検カードに記録願います。
- ③ 点灯持続時間のチェックを行ない、性能が満足しないときは器具に内蔵されている同一形名の蓄電池と交換してください。
※交換した古い蓄電池はすてないで
お買い求め先または最寄りの東芝お客様ご相談センターにお渡しください。
- ④ 万が一うまく動作しない場合、原因がわからない時にはお買い求め先または最寄りの東芝お客様ご相談センターにご連絡ください。